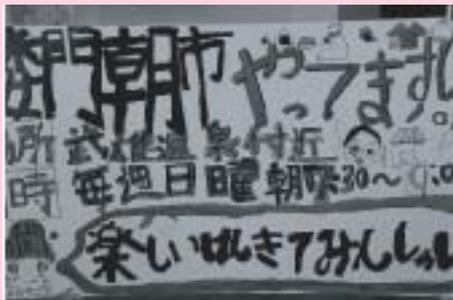


楼門朝市、アマラーさんの料理教室 11月25日（日）

今朝の楼門朝市はすごかった。武雄小学校のみんなの参加が起爆剤となって、今までで最高の人出。TVQの取材を受けましたが、まさかこんなことになるうとは。くらし部の皆さんの体操も良かった。



4月の終わりはたったの20人くらいの参加で、しかも、4店舗。あんまり目標を高く設定せずに、ぼちぼち、緩くやっていたのが、幸いしたのかも。

最初は、僕が中心となって曜日ごとに臨機応変に変えていってました。今思えば、営業部を中心とする職員の皆さん、そして、有志の皆さんがだんだん増えてきていました。

息長く続けるために、夏ごろ、僕から「冬の期間中は朝市自体を休んで、職員の皆さんが休むようにしたほうがいい。」と言ったこともあります。営業部が「やる！」と言ったことが最近の賑わいを呼んでいることは間違いありません。しかも12月30日（日）も開催すること。すごい。

昼から、タイ料理の第一人者・氏家アマラー昭子さんの料理教室に参加。レモングラスを中心とした4品を作っていただきました。この料理教室は遠く東京からもお越しいただくなど大盛況。一ノ瀬泰造さんが愛した本場のタイ料理を作っていただきました。



終わってからは打合せ、打合せの連続。長い長い充実した一日でした。

武雄市長物語

今回は、ブログで公開されている『武雄市長物語』より10月25日～11月25日分の中から抜粋して紹介します。

がばい武雄物産祭り 11月17日（土）

今日は物産祭りの一日目。予想以上に多くの人出でした。TAIZO+TAKEO展の優秀作品の表彰式には遠く福島県からも。全日本美味暮（おしくら）まんじゅう大会も大盛り上がり。GABBAのステージもすごかった。



鹿児島県志布志市の市民大学のご一行様40名も。ハマー（初代の佐賀のがばいばあちゃん課長の白濱さん）が連れてきたとのうわさも。恐るべし、ハマー。

僕は、物産祭りを後にして、このご一行様を案内。ドラマ「佐賀のがばいばあちゃん」のメインロケ地の淀姫神社、TAIZO+TAKEO展会場へ。



明日は物産祭り、最終日。心からお待ちしています。その前に恒例の楼門朝市。やります！僕は、楼門朝市が終わったら、福岡へ。

西日本新聞主催の『1日大学福岡塾「さがを学ぶ」・特別シンポジウム「いま佐賀が“がばい”面白い」』へパネラーとして出席。

明日も楽しみです。